

RayKitセキュリティチェックシート (総務省版)

バージョン：1.0

- ・本チェックシートはメシウス株式会社(以下「当社」)が提供するクラウドサービス RaySheet、RayBarcode、RayPen (以下「RayKitシリーズ」)について安全・信頼性に係る情報を記載したものです。
- ・本チェックシートの項目は、総務省の「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示指針」を基に策定しています。
- ・クラウドサービス提供事業者である弊社の基本情報、情報セキュリティ基本方針については、弊社サイトにて開示しています。(https://www.mescius.com/policy/security/default.html)
- ・本チェックシートは、改善のために予告なく変更することがあります。

【情報開示項目】		【内容】		事業者回答
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日 (西暦)	2024年11月15日
サービス基本特性				
2	サービス内容	サービス名称	本サービス名称	RaySheet、RayBarcode、RayPen
3		サービス開始時期	本サービス開始年月日 (西暦)	RaySheet：2016年12月7日 RayBarcode：2016年3月16日 RayPen：2018年9月12日
4		サービスの内容・特徴	本サービスの内容・特徴	ホームページで公開しております。 RaySheet：https://raykit.mescius.jp/products/raysheet.html RayBarcode：https://raykit.mescius.jp/products/raybarcode.html RayPen：https://raykit.mescius.jp/products/raypen.html
5				他の事業者との間で行っているサービス連携の有無と、「有り」の場合はその内容 有り。RayKitシリーズ各製品はSalesforce上で提供しているサービスです。 RaySheet：Salesforceの一覧をExcel感覚で入力・操作 RayBarcode：バーコード業務をSalesforceでカンタン作成 RayPen：手書きサインの業務をSalesforceでカンタン管理
6		サービスの提供時間	サービスの提供時間帯	24時間365日(不定期メンテナンス等の計画停止を除く) ※サービスが停止するメンテナンスの場合は事前にお客様へ連絡いたします。
7		サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲 (契約内容に依存する場合はその旨記述)	各種APIを公開しており、カスタマイズできます。 RaySheet：https://docs.raykit.mescius.jp/raysheet/ja/feature/component/reference/ RayBarcode：https://docs.raykit.mescius.jp/raybarcode/ja/reference/ RayPen：https://docs.raykit.mescius.jp/raypen/ja/reference/
8		移行支援	本サービスを利用する際における既存システムからの移行支援の有無 (契約内容に依存する場合はその旨記述)	有り。お客様ご自身で実施いただくか、弊社パートナーによる支援が可能です。 ・活用サポート：https://raykit.mescius.jp/support/ ・導入支援/パートナー：https://raykit.mescius.jp/partner/ 弊社のサポートもご利用いただけます。 ・技術サポート (24時間受付 Webフォームからの受付)： https://gcsf.zendesks.com/hc/ja/requests/new?ticket_form_id=151237
9		サービスの変更・終了	サービス (事業) 変更・終了時等の事前告知	利用者への告知時期 (事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)
10	告知方法		当社が提供する手段でお客様に告知します。お客様に電子メールで告知または弊社ホームページでのご案内、またはその両方です。	
11	サービス (事業) 変更・終了後の対応・代替措置		対応・代替措置の基本方針の有無と、「有り」の場合はその概要	無し
12	契約の終了等	情報の返却・削除・廃棄	契約終了時等の情報資産 (利用者データ等) の返却責任の有無と、受託情報の返却方法・ファイル形式・費用等	無し
13			情報の削除又は廃棄方法の開示の可否と、可能な場合の条件等	データの削除に関する情報開示は行っておりません。 なお、RayKitシリーズは利用者のSalesforce組織上で動作しており、利用者定情報は利用者のSalesforce組織に存在しており、当社側に利用者の情報を取得しておりません。また、RayBarcodeのバーコード生成機能についてはMicrosoft Azureで構築/運用しておりますが、利用者の情報は一切保存されておりません。
14			削除又は廃棄したこと等の証明書等の提供	データ削除の証明書発行等は行っておりません。
15	サービス料金	料金体系	初期費用額	無料
16			月額利用額	ホームページで公開しております。 https://raykit.mescius.jp/price/
17			最低利用契約期間	1年
18		解約時違約金支払いの有無	解約時違約金 (利用者側) の有無と、「有り」の場合はその額	無し
19	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、「有り」の場合はその期限 (何日・何ヶ月前かを記述)	有り 契約満了日の30日以上前まで	

20		サービス稼働設定値	サービス稼働率の目標値	99.0%以上を目標に運用します。
21	サービス品質	サービスパフォーマンスの管理	システムリソース不足等による応答速度の低下の検知の有無と、「有り」の場合は、検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法	RayKitシリーズは利用者のSalesforce組織で動作する製品であり、資源の運用管理はSalesforceの管理範囲となっております。また、RayBarcodeの機能の一部であるバーコード生成機能についてはMicrosoft Azureで構築/運用しており、リソースの増強・増設は自動で行われます。
22			ネットワーク・機器等の増強判断基準又は計画の有無、「有り」の場合は増強の技術的措置（負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等）の概要	RayKitシリーズは利用者のSalesforce組織で動作する製品であり、本事項についてはSalesforceの管理範囲となっております。また、RayBarcodeの機能の一部であるバーコード生成機能についてはMicrosoft Azureで構築/運用しており、本事項についてはMicrosoft Azureの管理範囲となっております。
23		認証取得・監査実施	プライバシーマーク（JIS Q 15001）等、ISMS（JIS Q 27001等）、ITSMS（JIS Q 20000-1等）の取得、監査基準委員会報告書第18号（米国監査基準SSAE16、国際監査基準 ISAE3402）の作成の有無と、「有り」の場合は認証名又は監査の名称	ISO27001 【認証登録範囲】 ・業務アプリ開発支援ツールの開発/販売/サポート ・システム開発支援ツールの開発/販売/サポート/サービス提供 ・学校法人向け会計/給与/資産/学費/人事システムおよび関連サービスの開発/販売/サポート/サービス提供 ・2022年7月1日付 適用宣言書 第1版 ・認証機関：一般財団法人 日本品質保証機構 ISO27017 【認証登録範囲】 ・学校法人向け業務システムサービス（LeySer System、LeySer Web出願、LeySerKids） ・業務アプリケーション機能拡張サービス（krew、RayKit） ・2022年7月1日付 適用宣言書 第1版 ・認証機関：一般財団法人 日本品質保証機構
24		脆弱性診断	脆弱性診断の有無と、「有り」の場合は、診断の対象（アプリケーション、OS、ハードウェア等）と、対策の概要	有り Salesforceプラットフォーム上で動作するアプリケーションであり、Salesforceのセキュリティガイドに従っております。また、株式会社セールスフォース・ジャパンによるセキュリティレビューを実施しています。 https://developer.salesforce.com/docs/atlas.jp_220.0_securityImplGuide/meta/securityImplGuide/salesforce_security_guide.htm
25		バックアップ対策	利用者データのバックアップ実施インターバル	RayKitシリーズは利用者のSalesforce組織上で動作しており、利用者の設定情報は利用者のSalesforce組織に存在します。当社側からは利用者のSalesforce組織にアクセスすることはできないため、設定情報等のバックアップは利用者側の責任範囲になります。また、RayBarcodeのバーコード生成機能についてはMicrosoft Azureで構築/運用しておりますが、お客様の情報は一切保存されておりません。
26			世代バックアップ（何世代前までかを記述）	
27		サービス継続	サービスが停止しない仕組み（冗長化、負荷分散等）	RayKitシリーズは利用者のSalesforce組織で動作する製品であり、本事項についてはSalesforceの管理範囲となっております。また、RayBarcodeの機能の一部であるバーコード生成機能についてはMicrosoft Azureで構築/運用しており、本事項についてはMicrosoft Azureの管理範囲となっております。
28			DR（ディザスタリカバリー）対策の有無と、「有り」の場合はその概要	RayKitシリーズは利用者のSalesforce組織で動作する製品であり、本事項についてはSalesforceの管理範囲となっております。また、RayBarcodeの機能の一部であるバーコード生成機能についてはMicrosoft Azureで構築/運用しており、本事項についてはMicrosoft Azureの管理範囲となっております。
29		SLA（サービスレベル・アグリーメント）	本サービスに係るSLAが契約書に添付されるか否か	RayKitシリーズはSLAを規定しておりませんが、当社ホームページ（ https://raykit.mescius.jp/slo.htm ）にサービスレベル目標（SLO）を公開しております。
アプリケーション等				
30	連携	他のASP・SaaSとの連携状況に関する情報提供	他のASP・SaaSとの連携の有無と、「有り」の場合は情報提供の条件等	有り オンラインヘルプおよび製品サイトで情報提供しております。
31		死活監視	死活監視の有無と、「有り」の場合は死活監視の対象	有り RayKitシリーズは利用者のSalesforce組織で動作する製品であり、本事項についてはSalesforceの管理範囲となっております。RayBarcodeの機能の一部であるバーコード生成機能についてはMicrosoft Azureで構築/運用しており、運用監視を監視システムを用いて24時間365日、監視対象により、5分間隔で実施しております。
32		時刻同期	時刻同期への対応の有無と、「有り」の場合は時刻同期方法	RayKitシリーズは利用者のSalesforce組織で動作する製品であり、本事項についてはSalesforceの管理範囲となっております。また、RayBarcodeの機能の一部であるバーコード生成機能についてはMicrosoft Azureで構築/運用しており、本事項についてはMicrosoft Azureの管理範囲となっております。
33		ウイルス対策	ウイルス対策の有無	RayKitシリーズは利用者のSalesforce組織で動作する製品であり、本事項についてはSalesforceの管理範囲となっております。また、RayBarcodeの機能の一部であるバーコード生成機能についてはMicrosoft Azureで構築/運用しており、本事項についてはMicrosoft Azureの管理範囲となっております。
34		管理者権限の運用管理	システム運用部門の管理者権限の登録・登録削除の手順の有無	無し 管理者権限は運用管理上必要な最低限の要員に限定して付与しております。
35		ID・パスワードの運用管理	事業者側にて、利用者のID・PWを付与する場合におけるID/パスワードの運用管理方法の規程の状況	RayKitシリーズ各製品へはSalesforceを通じて行われ、アクセス制御はSalesforceに準じます。RayKitシリーズ各製品を利用する際にはライセンス認証を行います。
36	セキュリティ	記録（ログ等）	利用者の利用状況の記録（ログ等）取得の状況と、その保存期間及び利用者への提供可否	情報セキュリティ管理策運用規定に従い、最低12か月間の利用状況を保存し、監視を行っています。収集したログは、サービス利用状況の把握、障害発生時の原因調査などの目的で使用します。お客様へのログの提供サービスは行っておりません。
37			システム運用に関するログの取得の有無と、「有り」の場合は保存期間	有り RayKitシリーズは利用者のSalesforce組織で動作する製品であり、本事項についてはSalesforceの管理範囲となっております。また、RayBarcodeの機能の一部であるバーコード生成機能についてはMicrosoft Azureで構築/運用しており、例外処理、およびセキュリティ事象を記録した監査ログを取得しております。収集したログは、サービス利用状況の把握、障害発生時の原因調査などの目的で使用します。お客様へのログの提供サービスは行っておりません。
38			ログの改ざん防止措置の有無	有り 管理者権限は運用管理上必要な最低限の要員に限定して付与しております。
39		セキュリティパッチ管理	パッチ管理の状況とパッチ更新間隔等、パッチ適用方針	RayKitシリーズは利用者のSalesforce組織で動作する製品であり、本事項についてはSalesforceの管理範囲となっております。また、RayBarcodeの機能の一部であるバーコード生成機能についてはMicrosoft Azureで構築/運用しており、本事項についてはMicrosoft Azureの管理範囲となっております。
40		暗号化対策	暗号化措置（データベース）への対応の有無と、「有り」の場合はその概要	無し RayKitシリーズは情報資産を保有しておりません。RayKitシリーズは利用者のSalesforce組織上で動作しており、利用者の設定情報は利用者のSalesforce組織に存在しており、当社側に利用者の情報を取得しておりません。また、RayBarcodeのバーコード生成機能についてはMicrosoft Azureで構築/運用しておりますが、利用者の情報は一切保存されておりません。そのため、暗号化措置（データベース）への対応は必要ありません。

ネットワーク				
41	回線		専用線（VPNを含む）、インターネット等の回線の種類	無し
42		推奨回線	ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	基盤内ネットワークおよびインターネットへの接続口まで。なお、RayKitシリーズはSalesforce/Microsoft Azureにて構築/運用されており、本事項についてはSalesforce/Microsoft Azureの管理範囲となっております。
43		推奨帯域	推奨帯域の有無と、「有り」の場合はそのデータ通信速度の範囲	無し
44		推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	システム要件をオンラインヘルプに公開しています。 RaySheet： https://docs.raykit.mescius.jp/raysheet/ja/introduction/system_requirement/ RayBarcode： https://docs.raykit.mescius.jp/raybarcode/ja/introduction/system_requirement/ RayPen： https://docs.raykit.mescius.jp/raypen/ja/introduction/system_requirement/
45			利用するブラウザの種類	同上
46	セキュリティ	ファイアウォール	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	RayKitシリーズは利用者のSalesforce組織で動作する製品であり、本事項についてはSalesforceの管理範囲となっております。また、RayBarcodeの機能の一部であるバーコード生成機能についてはMicrosoft Azureで構築/運用しており、Web APIで機能を提供しています。Web APIではRayBarcodeのライセンスを持ったSalesforce組織でのみ生成可能なトークンを使用して認証おり、不正なアクセスを防止しています。
47		不正侵入検知	不正バケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知等の有無と、「有り」の場合は対応方法	無し
48		ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク（専用線等）において障害が発生した際の通報時間	弊社が障害を検知してから、速やかに報告します。インシデントの内容により対応が異なるため、時間を定めておりません。
49		ユーザ認証	ユーザ（利用者）のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	RayKitシリーズ各製品はSalesforce上で提供しているものであり、アクセス制御はSalesforceに準じます。RayKitシリーズ各製品を利用する際にはライセンス認証を行います。
50		なりすまし対策（事業者サイト）	第三者によるなりすましサイトに関する対策の実施の有無と、「有り」の場合は認証の方法	同上
51		暗号化対策	暗号化措置（ネットワーク）への対応の有無と、「有り」の場合はその概要	有り RayKitシリーズはSalesforceにて構築/運用されており、本事項についてはSalesforceの管理範囲となっております。 RayBarcodeの機能の一部であるバーコード生成機能についてはMicrosoft Azureにて構築/運用されており、SalesforceとMicrosoft Azureの通信はWeb APIによって行われ、通信プロトコルはHTTPS（TLS 1.2/1.3）を使用しております。
サービスサポート				
52	サービス窓口 （苦情受付・問合せ）	連絡先	電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	以下の窓口を公開しております。 ・電子メール： es.sales@mescius.com ・Webフォーム（技術サポート）： https://gcsf.zendesk.com/hc/ja/requests/new?ticket_form_id=151237 ・電話：050-5490-4660
53		営業日・時間	営業曜日、営業時間（受付時間）	営業時間、電話の受付時間は、弊社営業日の10:00～12:00、13:30～17:00とさせていただきます。電子メール、Webフォームは24時間365日受け付けております。
54		サポート範囲・手段	サポート範囲	RayKit技術サポートサービス説明書（PDFファイル）： https://download.raykit.mescius.jp/license/raykit-support-service.pdf
55		サポート手段（電話、電子メールの返信等）	Webフォーム（技術サポート）： https://gcsf.zendesk.com/hc/ja/requests/new?ticket_form_id=151237	
56	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	利用者への告知時期（1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述）	通常、メンテナンス実施日の1週間前までに告知します。 ※緊急でメンテナンスを行う場合はその限りではありません。
57			告知方法	・電子メール ・当社Webサイト ・RayKitからのお知らせ（ https://raykit.mescius.jp/news/ ）
58		障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無と、「有り」の場合は通知方法及び利用者への通知時間	有り ・当社Webサイト ・RayKitからのお知らせ（ https://raykit.mescius.jp/news/ ） ・影響度に応じてご契約者様・追加連絡先へのメール配信も行います。
59		定期報告	利用者への定期報告の有無（アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等）	定期報告はいたしておりません。利用者へ影響のあると判断した事象については、弊社ホームページにて報告場合がございます。 ※影響度に応じて電子メール配信を実施する可能性がございます。
ハウジング（サーバ設置場所）				
60	施設建築物	所在地	国名、日本の場合は地域ブロック名（例：関東、東北）	RayKitシリーズは利用者のSalesforce組織上で動作しており、Salesforce組織はそれぞれの地域に存在します。RayBarcodeのバーコード生成機能についてはMicrosoft Azureで構築/運用しておりますが、東日本リージョンに存在します。
61	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置（UPS）の有無と、「有り」の場合は電力供給時間	RayKitシリーズはSalesforce/Microsoft Azureにて構築/運用されており、本事項についてはSalesforce/Microsoft Azureの管理範囲となっております。
62		給電ルート	異なる変電所を経由した給電ルート（系統）で2ルート以上が確保されているか否か（自家発電機、UPSを除く）	RayKitシリーズはSalesforce/Microsoft Azureにて構築/運用されており、本事項についてはSalesforce/Microsoft Azureの管理範囲となっております。
63		非常用電源	非常用電源（自家発電機、UPSを無く）の有無と、「有り」の場合は連続稼働時間の数値	RayKitシリーズはSalesforce/Microsoft Azureにて構築/運用されており、本事項についてはSalesforce/Microsoft Azureの管理範囲となっております。
64	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、「有り」の場合はガス系消火設備が否か	RayKitシリーズはSalesforce/Microsoft Azureにて構築/運用されており、本事項についてはSalesforce/Microsoft Azureの管理範囲となっております。
65		火災感知・報知システム	火災感知システムの有無	RayKitシリーズはSalesforce/Microsoft Azureにて構築/運用されており、本事項についてはSalesforce/Microsoft Azureの管理範囲となっております。
66	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	RayKitシリーズはSalesforce/Microsoft Azureにて構築/運用されており、本事項についてはSalesforce/Microsoft Azureの管理範囲となっております。
67		誘導雷対策	誘導雷対策の有無	RayKitシリーズはSalesforce/Microsoft Azureにて構築/運用されており、本事項についてはSalesforce/Microsoft Azureの管理範囲となっております。
68	空調設備	空調設備	空調設備（床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等）の内容	RayKitシリーズはSalesforce/Microsoft Azureにて構築/運用されており、本事項についてはSalesforce/Microsoft Azureの管理範囲となっております。
69	セキュリティ	入退室管理等	入退室記録の有無と、「有り」の場合はその保存期間	RayKitシリーズはSalesforce/Microsoft Azureにて構築/運用されており、本事項についてはSalesforce/Microsoft Azureの管理範囲となっております。
70			監視カメラの有無	RayKitシリーズはSalesforce/Microsoft Azureにて構築/運用されており、本事項についてはSalesforce/Microsoft Azureの管理範囲となっております。
71			個人認証システムの有無	RayKitシリーズはSalesforce/Microsoft Azureにて構築/運用されており、本事項についてはSalesforce/Microsoft Azureの管理範囲となっております。
72	媒体の保管		紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	RayKitシリーズはSalesforce/Microsoft Azureにて構築/運用されており、本事項についてはSalesforce/Microsoft Azureの管理範囲となっております。
73			保管管理手順書の有無	RayKitシリーズはSalesforce/Microsoft Azureにて構築/運用されており、本事項についてはSalesforce/Microsoft Azureの管理範囲となっております。